

令和6年度 年間授業計画

東京都立科学技術高等学校

教科	科目	
公民	政治経済	
学年	単位数	
3学年	2単位	
教科担当者		
金子浩庸		
使用教科書		
実教出版 詳述政治経済		

教科の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて現代の社会と人間についての理解を深める。	現代の社会に関する多様な問題から、自らの興味関心を惹起し、それらを主体的に考察して冷静かつ公正に判断できる素養を培う。	幸福、正義、公正について正しい認識を持ち、自ら人間としてのあり方や生き方を考察して、相互に人間性を高めあう素養を培う。

科目の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
広い視野に立つて民主主義の本質に関する理解を深め、現代社会の政治、経済、国際関係について客観的に理解する。	政治・経済・国際関係に関する諸問題について情報を収集しながらそれらを適切に判断し、主体的に自らの意見をもって他者と議論する素養を培う。	多方面から情報を収集して整理しながら公正な立場から自らの意見を形成できるようにする。社会的弱者の視点で物事を考察できるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元名：現代の国際政治 【知識及び技能】 国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸現象を通して理解を深める。また諸資料から必要な情報を適切・公平に収集し、読み取る技能を育てる。 【思考力、判断力、表現力等】 国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割を多面的に考察し、自らの意見として表現できる。国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的に考察し、自らの意見として表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 現実社会の諸課題について、主体的に探究して、現代の国際政治における学習上の課題を意欲的に解決する態度を培う。よりよい社会の実現のために、現代の国際政治とその課題について、自ら考察・構想したことを社会生活に生かす素養を培う。	・指導事項 国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、新聞報道等の情報を収集しながら理解を深めさせる。 国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的に考察し表現させる。 国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について、新聞報道等の資料を収集しながら面的に考察・構想し、自らの意見として表現できるようにする。 ・教材 自校作成プリント 実教出版「実践攻略公共・政治経済」 実教出版「政治経済資料」 ・一人1台端末の活用 等 スタディサプリ、Formsを活用した小テスト	【知識・技能】 国際社会の歴史的な変遷から現代の国際社会の諸問題を紐解くことができる。また国際法を理解し、その諸問題点や国際連合をはじめとする国際機構やNPOなどの取り組みについて、自ら情報を収集して幅広く理解することができる。 【思考・判断・表現】 国際社会の歴史的変遷から現代の国際社会の諸問題を紐解いて、国際法や国際連合の取り組みや限界について、論理的かつ公正な解決方法を考察することができる。 新聞報道等の情報を収集整理して、自らの意見を論理構成した上で、他者との議論を通してさらに多面的な考察を巡らすことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 インターネット上の情報や新聞報道、テレビ報道、参考文献等を通して、率先して情報を収集することができる。情報を整理し、自らの意見を論理的に構築する。				
	定期考査			○	○		28
	単元名：国際社会の諸課題の探究 【知識及び技能】 グローバル化する国際社会の諸課題について、必要な知識を習得する。グローバル化する国際社会の諸課題について、必要な情報を収集し、まとめることができる。紛争の解決にむけた国際社会の取り組みの諸課題について、必要な知識を習得し、情報を収集して読み取りまとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取り組み、持続可能な国際社会作りなどについて、政治経済と関連させて多面的に考察し、よりよい社会のあり方について、自分の考えを説明する。 【学びに向かう力、人間性等】 グローバル化する諸課題について、主体的に解決しようとしている。	・指導事項 グローバル化する国際社会の諸課題について、必要な知識を習得させる。また、必要な知識を収集し、読み取ってまとめさせる。 グローバル化に伴う一人ひとりの生活や社会の変表、地球環境問題と資源エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取り組み、持続可能な国際社会づくりなどについて、取り上げた課題の解決を多面的に考察し、自分の意見として論理的に表現する事ができるようにする。 ・教材 自校作成プリント 実教出版「実践攻略 公共・政治経済」 実教出版「政治経済資料」 ・一人1台端末の活用 等 スタディサプリ、Formsを活用した小テスト	【知識・技能】 グローバル化する国際社会の諸課題について文献や新聞報道、インターネット等から数多くの情報を収集することができる。 多くの情報を整理しながら、問題の解決に向けた意見をまとめることができる。 【思考・判断・表現】 国際社会の諸課題について、必要な情報を数多く収集しながら多面的に考察し、自分の意見としてまとめることができる。また、他者との議論を通して、自らの意見をさらに醸成して発展させることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 刻々と変化する国際情勢について、積極的に情報を収集し、問題点を整理して自らの意見としてまとめることができる。 他者の意見に耳を傾け、自らの意見を更に醸成して発展させる事ができる。				
	定期考査			○	○		

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
2 学 期	単元名：現代日本の政治 【知識及び技能】 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務の関係、議会制民主主義について、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取ることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 政党政治などの観点から、望ましい政治の在り方、及び主権者としての政治参加の在り方について、多角的に考察し、自らの意見を表現している。 政治的決定を行うにあたって、強制力が必要になるのはなぜか、政治と支配はどのような関係にあるのか、を多角的に考察し、自らの意見をまとめて表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 現実社会の諸課題について、主体的に追究して、民主政治の基本原則における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。 よりよい社会の実現のために、政治や法の意義、役割について多角的に考察し、社会生活に生かそうとしている。	・指導事項 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務の関係、議会制民主主義について、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技術を身につけさせる。 政党政治などの観点から、望ましい政治の在り方、および主権者としての政治参加の在り方について、多角的に考察し表現させる。 ・教材 自校作成プリント 実教出版「実践攻略 公共・政治経済」 実教出版「政治経済資料」 ・一人1台端末の活用 等 スタディサブリ、Formsを活用した小テスト	【知識・技能】 現実社会の諸課題について、主体的に追究して、民主政治の基本原則における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。 よりよい社会の実現のために、民主政治の基本原則とその課題について、多面的に考察し、構想したことを社会生活に生かそうとしている。 【思考・判断・表現】 文献や新聞報道、インターネット上の情報を収集し、議会制民主政治や社会主義の政治体制の問題点を考察することができる。 政治的課題の解決に向けて、様々な情報を正しく読み取って整理し、自分の意見として発表することができる。 議論を通して他者の意見に耳を傾け、自らの意見と比較しながらより発展的な考察をめぐらすことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代社会における政治問題を、数多くの情報を収集して的確に指摘することができる。また情報や他者の意見を参考にして、さらに自らの意見を発展させることができる。	○	○	○	32
	定期考査			○	○		
	単元名：現代経済のしくみ 【知識及び技能】 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み、及び租税の意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 現代日本の経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方について、多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現実社会の諸課題について、主体的に追究して現代経済のしくみにおける学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。 よりよい社会の実現のために、現代経済のしくみとその課題について、多角的に考察したことを社会生活に生かそうとしている。	・指導事項 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税の意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 現代日本の経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけさせる。 市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通じた経済活動の活性化について、多角的に考察し表現させる。 ・教材 自校作成プリント 実教出版「実践攻略 公共・政治経済」 実教出版「政治経済資料」 ・一人1台端末の活用 等 スタディサブリ、Formsを活用した小テスト	【知識・技能】 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と兵器変動、財政の働きと仕組み及び租税の意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解できる。 これまで学んだことを応用し、国債や株取引といった投資に関する基礎的な知識と技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通じた経済活動の活性化について、新聞報道や文献、インターネット等から情報を収集し、それらを多角的に考察して自らの意見をまとめて表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 さまざまな情報を収集し、国際経済や国内経済に関する理解を深めることができる。 様々な情報を収集し、国際経済や国内経済の抱える諸問題を取り上げてその解決策を論理的にまとめて発表することができる。	○	○	○	
	定期考査						
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
3 学 期	単元名：志望校合格を目指す。 【知識及び技能】 志望校合格に必要な知識・技能を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 志望校合格に必要な思考力・判断力・表現力を習得する。 【学びに向かう力、人間性等】 志望校合格に向けて、粘り強く取り組み、自分の学習を調整する。	・指導事項 過去問を含む受験問題に取り組む。	【知識及び技能】 志望校合格に必要な知識・技能を習得している。 【思考力、判断力、表現力等】 志望校合格に必要な思考力・判断力・表現力を習得している。 【学びに向かう力、人間性等】 志望校合格に向けて、粘り強く取り組み、自分の学習を調整している。	○	○	○	14
	合計						74